

## 一 般 仕 様 書

(適 用)

- 1 (1) この一般仕様書は、野里一般廃棄物最終処分場最終覆土業務に適用するものである。
- (2) 本業務受注者は設計図書に従って業務を実施しなければならない。設計図書とは仕様書、設計図面の事をいうものとする。

(用語の定義)

- 2 (1) 監督員 担当課の課長、課長補佐、係長、係員を称していう。
- (2) 指 示 監督員が受注者に対し、監督員の権限内で業務に関する事項についてその方法等を示し実施させる事をいう。
- (3) 承 諾 受注者の発議により書面で提出された設計図書の内容、実施方法に関する事項を、監督者が審査し了解することをいう。
- (4) 協 議 監督員と受注者が対等の立場で合議することをいう。

(疑 義)

- 3 設計図書に疑義が生じた場合は、監督員と協議の上、その指示に従うものとする。

(法令等の遵守)

- 4 業務の実施に当たっては、廃棄物処理法、職業安定法、労働基準法、公害対策基本法の法規及び各関係付属法規を遵守しなければならない。また、これら諸法規の使用人に対する運用及び適用は、受注者の責任で行われなければならない。

(官公署等への手続き)

- 5 業務の実施に必要な関係官公署等への諸手続きは、受注者の負担と責任において速やかに処理しなければならない。

(特許権等の仕様)

- 6 業務の実施に当たり、特許権その他第三者の権利の対象となっている工法を使用するときは、その使用に関する一切の責任は受注者が負うものとする。

(一括下請の禁止)

- 7 受注者は業務の全部及び大部分を第三者に請け負わせてはならない。

(経費負担)

- 8 本市に引き渡される以前に発生する経費については、全て受注者の負担とする。

(保 証)

- 9 本業務委託の保証期間は、引き渡しの日から2年間とする。保証期間中に生じた業務、材料及び構造上の欠陥による破損、故障等は、全て受注者の負担で補修取替えを行うものとする。ただし、天災等不測の事由に起因する場合はこの限りではない。

(公害の防止)

- 1 0 受注者は業務実施中、公害の発生や付近住民との紛争等を起こすことのないよう十分注意しなければならない。また、特に危険と思われる箇所については防護柵等を設け危険のないようにすること。これらに要する費用は、全て受注者の負担とする。

(住民との交渉)

- 1 1 受注者は付近住民と交渉を必要とする時、又は住民から苦情を受けたときは速やかに監督員に申し出、その指示に従い誠意をもって解決に努めること。また、解決後は遅滞なく監督員に報告すること。

(損害賠償)

- 1 2 受注者は業務中、第三者に対し人身事故、あるいは家屋その他の工作物に損害を与えた場合は全て受注者の負担でその賠償に当たること。ただし、受注者の責任でないと認められた場合はこの限りではない。

(事故の防止)

- 1 3 (1) 業務は、各工種に適した方法で実施し、事故を起こすことのないよう十分注意すること。  
(2) 業務用機械等の取り扱いには熟練者を配置し、常に機械の点検、整備を行い、運転の際には操作ミスのないよう十分注意すること。  
(3) 出水の恐れがある時は、昼夜の別なく所要の人員を現場に待機させると共に、応急措置に対する準備をしておかなければならない。  
(4) 埋立地内及び処分場内は、禁煙又は火気厳禁とし、火災のおきないよう十分注意すること。

(現場の整理、整頓)

- 1 4 業務用機械等は、一日の作業終了後はきちんと整理、整頓しなければならない。また、業務完了後は速やかに不要材料、仮設備を撤去し、その跡を清掃しなければならない。

(標識板等の設置)

- 1 5 業務中における道路標識、業務看板、保安柵、保安灯等の設置については監督員と協議の上決定すること。

(作業員等の安全管理)

- 1 6 受注者は業務の実施にあたっては、労働安全衛生規則を遵守しながら作業員等の安全には細心の注意を払うこと。

(提出書類)

- 1 7 (1) 各種届出書類

①作業員名簿	1 部
②業務工程表	1 部
③その他必要書類	1 部

※ 承諾を受けた事項を変更しようとする場合は、その都度変更届を提出して、監督員の承諾を得ること。

(2) 完成書類

- ①業務写真 1 部
- ②最終覆土完了後の埋立量の測量調書 1 部
- ③その他監督員の指示する書類 1 部

※ 上記提出書類のサイズ、部数等について監督員から指示があった場合は、その指示に従うこと。

(業務写真)

1 8 業務写真は業務名、撮影対象物、撮影日時、撮影場所等の必要事項を全て記入の上カラーで撮影するものとする。また、サイズは原則としてL判サイズ（89mm×127mm）とする。

- (1) 着工前及び完成時 最終処分場の全景 1 部
- (2) 施工中 監督員が指示する主要箇所、及び指示がなくても完成時に目視で確認できない箇所は必ず撮影すること。
- (3) 事故発生時 事故が発生した場合は克明に全てを撮影すること。
- (4) 最終覆土厚は監督員立会のうえ撮影すること。

(業務引渡し)

1 9 業務終了後、完成検査を行い所定の業務が全て完了されていることを確認した後に業務引渡しとする。